



こまくさ

令和4年
6月3日(金)
No.7

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

引き渡し訓練…県民防災の日



1年生のシェイクアウトの様子
机の脚をしっかりつかみます

5月26日(木)に、県内陸にマグニチュード6.0の大地震が発生したという想定で、仙北市の小・中学校一斉の引き渡し訓練が行われました。仙北市では震度5強クラスの地震が発生した場合には引き渡しをする措置をとることとしています。

(6/2に黄色のお知らせを配布済み)この日は、14時に大きな地震が発生したことで、シェイクアウトの訓練から始まりました。シェイクアウトは、地震の際の安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」という行動をとることです。揺れが一度収まるまでじっとしていなければなりません。揺れが収まって

から上から落ちてくるものに備え頭を守りながら外(グラウンド)に避難しました。その後、生保内中学校と相談をし、引き渡しを行うことを決定し、準備を始めました。生保内小学校児童、生保内中学校生徒の移動を開始し、準備ができてから保護者の方々に「引き渡しに関するメール連絡」を配信しました。生保内小中学校では、昨年度も訓練を実施していること、保護者の皆様方の訓練に対するご理解とご協力が徹底できていることなどから、とてもスムーズに引き渡しができました。終了を予定していた時間まで全ての児童生徒を確実に引き渡すことができ、大変有意義な訓練となりました。ご協力本当にありがとうございました。



外に避難するときの約束
「おさない・走らない・しゃべらない」



引き渡し確認をして、兄弟で家に帰りました



引き渡し訓練の経験が活きています

- 仙北市では、震度5強以上の地震があった際に、授業、行事を打ち切り、児童生徒を保護者に引き渡すか、集団下校させることとしています。
- 登下校中に震度5強以上の地震があった際には、安全点検、安全確保等の理由によりその日は休校となります。

今年度の修学旅行について



令和3年度の修学旅行場面

今年度の修学旅行も、市教育委員会からの指示を受け、行き先について検討をし次のように実施することとしました。昨年度は新型コロナウイルス感染症が確認され突然キャンセルせざるを得ない状況になった場合に発生するキャンセル料を、市が補填する事業対策がありましたが、今年度はその対応が不可能であるとのことでした。そこで、他校の例を参考にしたり、業者とも相談をしたりしながら、キャンセル料を補填する保険に加入し、万が一に備えながら準備を進めてきました。

【修学旅行(6年生)】

- 期日 6月9日(木)~10日(金)
- 行き先 能代市・男鹿市・秋田市方面
- 宿泊先 男鹿観光ホテル(男鹿市)
- 業者 羽後交通観光

※6年生の保護者の皆様方には、4月のPTA授業参観日における学年懇談にて、事前に説明させていただいております。

※裏面に続く

縦割り清掃を再開しました

本校では縦割り班（異学年で構成するグループ）で清掃活動を行っております。しかし、春からの新型コロナウイルス感染症対策で、様々な異学年の交流を控えてきました。このところの感染状況をみて実施が可能であると判断し、2日から『縦割り清掃』を再開いたしました。マスクを着用し、できるだけ会話を控えるという約束で行っています。

縦割り清掃は高学年の児童が低学年児童に掃除の仕方を教えたり、高学年児童がグループの活動に対して責任をもちリーダー性を養ったりできる大変有意義な活動として大切にしています。



全校集会も行いました



こちらにも、新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度は全校集会を極力控えてきました。しかしながら、児童会の活動を活性化させたり、児童の活躍を紹介したりする場をもっと増やさなければ…という思いから、感染の状況を見ながら全校児童が一堂に集まって行う集会を積極的に行っていくこととしました。5月27日（金）は、校長からの話、生徒指導担当からの話、委員会からのお知らせ（運営委員会）、運動会ポスターコンクール表彰（広報委員会）という内容で実施しました。

運営委員会からは、今年度の児童会テーマ（写真）を設定した理由について説明があり、『自分に挑戦』する年にしましょうと全校児童に対してメッセージを発信してくれました。自分でやろうと決めたこと、苦手だけどなんとかしようと思ったことなど、どんどん挑戦する気持ちでがんばる一年になってくれたらいいなと思いました。

「田植え」で大騒ぎ！

泥だらけになったけど、楽しかった～

5年生は毎年田植え・稲刈りの体験活動を行っています。今年も農業法人グリーンたざわ湖 田口さんの全面的なご協力の下、田沢の郷近くの田んぼで体験活動を行うことができました。はじめに田口さんから稲の植え方を教えてもらい、いよいよ田んぼの中に素足で入ります。足を一步入れる瞬間、初めて体験する泥のぬるっとした感覚や、冷たい水に悲鳴とも思えるような声が飛び交いました。その後、昔ながらの苗を投げてもらってから、いよいよ田植えの開始です。あらかじめ田んぼに印を付けていた場所に植えていきました。一人で3列分ずつきれいに植えていく姿を見ていると、初めてとは思えないほど上手にできていました。足がとれなくて転んでしまったり、汗を拭こうとして顔に泥がついたりというハプニングがありながらも、あっという間に植え終わりました。終わったあとは、側溝を流れている水で泥をおとしました。JAさんからがんばった5年生には米粉ピザのプレゼントがありました。収穫までたくさん実を付けてほしいですね。秋に稲刈りをするので、全校カレーの日にみんなで頂く予定です。



田んぼのあぜ道で、稲の植え方を教えていただきました



「植え方が上手です！」と田口さんが褒めてくれました



側溝の水は冷たくて、洗うけどすぐに我慢できなくなりました

ふるさとクリーンアップinたざわ湖スキー場

5月23日（月）に、4年生・6年生によるふるさとクリーンアップ活動を実施しました。毎年お世話になっているたざわ湖スキー場に行き、雪解け後のスキー場休憩施設付近や駐車場に落ちているゴミ拾いをしてきました。小さなゴミがたくさん落ちていて、50名ほどの力が大変役に立ちます。あっという間にたくさんのゴミが集まりました。

